

## 主な製品仕様

	標準	認証・課金
商品名・型式	eLINK TPS10-A	eLINK TPS10-A-B01
外形寸法	400(W)×1500(H)×300(D)mm(突起部を除く)	
質量	114kg	
充電ケーブル長	約5.7m	
運転モード	自立運転/EMS運転/給電運転 充電運転/予約運転	課金充電/自立運転/EMS運転 給電運転/充電運転/予約運転
タッチパネル	3.5インチ, 320×240dot (モノクロ16階調)	
操作ボタン	STARTボタン(青)、STOPボタン(緑)、緊急停止ボタン(赤:ラッチ式)	
定格電圧・周波数	単相3線 AC 202V 50/60Hz	
定格出力	5kW (交流ベース)	
直流電圧範囲	DC 150~450V	
設置場所	屋外	
周囲温度・周囲湿度	-10℃~40℃・30%~90% (結露なきこと)	
保護等級	IP44 (ファンユニットを除く)	
CHAdeMO認証	V2H protocol DC version 2.1	
外部解列入力	1点 (a接点)	
通信 IF	ETHERNET 100BASE-TX	
通信方式	ECHONETLiteリリースJ 電気自動車充放電器クラス 電気自動車充放電器・HEMSコントローラ間AIF仕様書Ver.1.2	
V2H対応車両 <sup>※1</sup>	日産自動車:リーフ e+, リーフ, e-NV200 三菱自動車工業: エクリプスクロス(PHEVモデル), アウトランダーPHEV, i-MiEV, MINICAB-MiEV VAN, MINICAB-MiEV, MINICAB-MiEV TRUCK トヨタ自動車: プリウスPHV <2019年5月以降販売> 本田技研工業: Honda e	
認証・課金システム <sup>※2</sup>	—	エコQ電システム (株式会社エネゲート)

※1 2020年11月時点。急速充電口の付いてない車両は接続できません。V2H非対応車両は、車両からの給電(自立運転と給電運転)はできません。上記車種であっても年式・型式により車両のプログラムの改修が必要な場合があります。詳しくは販売店にお問い合わせください。

※2 エコQ電システムを利用するには株式会社エネゲートとの契約が必要です。

系統連系を行う場合は電力会社(地域の送配電事業者)に系統申請が必要となります。設置の設計・工事はお客様に実施をしてください。製品質量などに対して十分強度のあるコンクリートの基礎の上に設置ください。

### 安全に関する注意

- 人命に直接かかわる医療機器などに使用しないでください。
- 心臓ペースメーカー、ICD など医療電気機器を使用している方は、本体には近づかないでください。
- 騒音について制約のある場所には設置しないでください。
- 塩害地域や温泉地などに設置する場合は、あらかじめ設置業者などに相談してください。本体が腐食し、本体の寿命を縮める可能性があります。
- 可燃ガス(シンナー、ベンジン、殺虫剤など)、腐食性ガス、引火物を近くに置かないでください。引火し、火傷、火災の原因になります。
- 電気工士の資格を持った人が設置作業を行ってください。



株式会社 椿本チエイン PCSビジネス部 〒610-0380 京都府京田辺市甘南備台1-1-3

詳細に関してはホームページもご覧ください。ホームページアドレス <https://www.tsubakimoto.jp/other-products/elink/>

email: eLINK@gr.tsubakimoto.co.jp

つばきエコリンク®は、つばきグループが設定したエコ評価基準をクリアした商品に付加されるマークです。

本リーフレットに記載のロゴ、商品名は株式会社椿本チエインまたはグループ会社の日本及びその他の国における商標または登録商標です。[ECHONETLite]はエコネットコンソーシアムの商標です。Modbus、CHAdeMO、ETHERNET、リーフ e+、リーフ、e-NV200、エクリプス、アウトランダー、MiEV、MINICAB、プリウス、Honda e、エコQ電は各社の商標または登録商標です。

### ■お願い

本書に記載の仕様・寸法等は改良のため変更する場合がありますので、設計される前に念のためお問合せください。  
©本書に収録したものはすべて当社に著作権があります。無断の複製は固くお断りします。

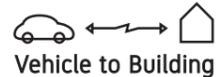
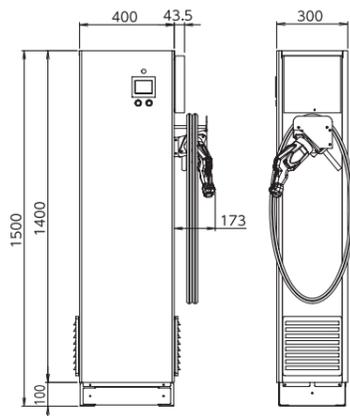
販売店



前面

背面

### 外形寸法図



# eLINK

## <V2X 対応充放電装置>

新しいエネルギー社会へ。  
電力を動かす未来に挑む。



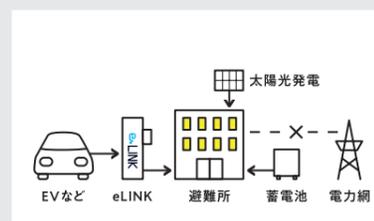
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 9 産業と技術革新の高度を目指す
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 13 気候変動に具体的な対策を

## eLINK の用途

停電時の非常用電源 (BCP)  
安心・安全

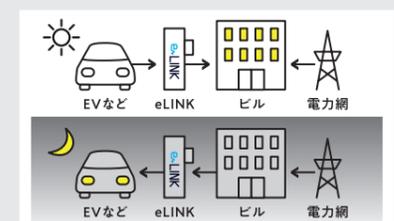
- 停電時にはEV・PHEV・FCV<sup>※1</sup>を電源に、避難所や情報拠点の電気機器が使えます
- 他の蓄電池や太陽光発電と組合せて使えます<sup>※2</sup>

※1 V2Hガイドライン 対応車両  
※2 使用できる機種はお問合せください。



デマンド(電力需要)のピークカット・ピークシフト  
電気代の抑制

- EVからの給電でデマンドを下げ、契約電力の削減や節電要請に応えます
- 電気代の高い時間帯から安い時間帯(夜間)に充電をシフトし、電気代を抑制できます



EMS<sup>※3</sup>からの充放電制御をスマートに実現

- 高応答・高精度でVPPリソースとして活用できます【需給調整】
- ECHONETLite、Modbus TCP などに対応
- EMSとの通信機能が充実、エネルギーマネジメントで使いやすい

※3 エネルギーマネジメントシステム



# EV・PHEVの大容量バッテリーを社会インフラとして活かす「eLINK」

「eLINK」は、電気自動車 (EV、PHEV) の大容量バッテリーから取り出した電力と電力網を双方向につなぎ、停電時には非常用電源として、平常時には系統への給電 (連系) やEVへの充電をスマートに制御できる事業者向けV2X※対応充放電装置です。

※「Vehicle-to-Everything」の略。  
蓄電池を持つ自動車 (Vehicle) と住宅 (V2H)、ビル (V2B)、電力網 (V2G) などの間で電力の相互供給を行うこと。これらの総称として「V2X」と呼ぶ



## 使いやすいスマートなデザイン



公共施設や事業所に馴染み、車両からの視認性もよいデザイン



自然な動きで抜き挿しできる充放電コネクタとホルダ



人の目線の高さに合わせた操作性のよいタッチパネル・ボタン



運転中画面 認証コード入力画面

eLINKの運転状況が一目でわかり、ユーザー認証も可能なタッチパネル

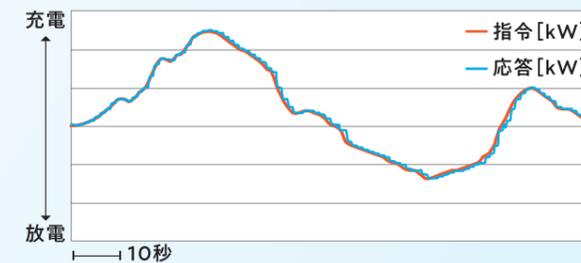
## 多彩なシーンにフィットする機能

### 通信インターフェイス

ECHONETLiteだけでなくModbusTCP、BACnet (予定) にも対応

### 高速・高精度な充放電制御

EMSなどからの指令に対して早く、正確に動作可能



### 太陽光発電、蓄電池との連携

平常時の協調制御はもちろん、非常時でも連携し、長時間運用や、余剰電力の充電が可能



### 機器の内蔵が可能

LTEルータ、ゲートウェイ、電力計測器などの機器をeLINKに内蔵することが可能



## 導入実績

### ● V2G導入

EVの蓄電池を活用したバーチャルパワープラント (VPP) V2Gアグリゲーター実証事業



### ● 放電も体験できる駐車場での採用

商業施設で使えるクーポンなどを発行可能

